

北秋田市教育委員会
平成29年2月定例教育委員会会議録

1. 招集年月日 平成29年2月22日(水)
2. 招集場所 旧北秋田市中央公民館1階 研修室
3. 開会及び閉会 開会：午後1時 閉会：午後3時05分
4. 出席委員 委員長：永井 高道 委員：佐藤 正俊
委員：吉田 美樹 委員(教育長)：三澤 仁
5. 欠席委員 委員：小林 真
6. 出席職員 教育次長：長崎 幸雄 総務課長：松橋 久司
学校教育課長：遠藤 元博 生涯学習課長：宮腰 正樹
スポーツ振興課長：水木 正範
総務課総務係長(書記)：三澤 忠博
7. 傍聴者 なし
8. 報告事項 **【教育長報告】**
 - (1) 2月の学校の状況
 - (2) 平成28年度北秋田読書感想文・感想画コンクール
 - (3) インフルエンザにおける学級閉鎖措置について
 - (4) 北秋田市学校再編検討委員会「市長への『答申』」について
 - (5) 教育留学生の合川小・中学校への受け入れ
 - (6) 3月定例議会について
 - (7) その他**【各課長報告】**
 - ・2月の行事報告、3月の行事計画
9. 附議案件
 - (1) 議案第4号 北秋田市スポーツ大会出場費補助金交付要綱の制定について
 - (2) 議案第5号 北秋田市合宿等誘致促進事業費補助金交付要綱の制定について

10. 会議録

永井委員長	<p>ただいまから、2月の定例教育委員会を開きます。</p> <p>初めに署名委員ですが、2番の佐藤委員をお願いします。</p> <p>前回の定例委員会の会議録について何か加除、その他があればお願いします。</p>
各委員	<p>ありませんでした。</p>
永井委員長	<p>特に無いようですので、承認をお願いします。</p> <p>それでは、三澤教育長からお願いします。</p>
三澤教育長	<p>2月も残すところあとわずかとなり、学校関係も卒業式を控えて準備に忙しいことと思います。</p> <p>資料は3つありますが、一つは小中学校の再編プランについてですが、後で学校教育課長から詳細を話してもらいますが、ようやく市長に答申案を提示することができ、委員の方々には難儀をかけたが良い形でまとまったと思っております。</p> <p>県議会においても、北林議員が「少子化が進む中、地理的に統廃合が難しい小規模学校をどのように存続させていくのか。」と質問しております。それに対して県の教育長は「小規模でも地域の活性化に寄与している学校は多い。複式学級やそういった小学校には個別指導を充実させるため教員を多く配置している。複数の学校では合同で体験学習を行うなど、児童生徒の社会性を高めて広げていく。」と答弁しております。3複式の学校には、その一つを解消するため教員を一人多く配置していますが、それによって個別指導が充実させる段階まではなっていません。これから考えていかなければいけないことは、合同の体験学習の部分を工夫しながら、阿仁地区の小学校においてはこういったことを考えて地域の方々と協議して行くことにしています。</p> <p>それから資料の2つ目として、小中学校教員の8割が多忙感を訴えているということです。特に中学校は部活動の指導が大きな負担となっているという状況です。ただ一人で1.5人分～2人分頑張っている教員は、そういった状況に対して不満を述べる教員はいないと思います。</p> <p>それから後でも述べますが、給食に金属片が混入したということです。</p> <p>3つめの資料は、平成30年度から実施される学習指導要領の改定案がまとまったことで各新聞に載っています。特に英語が小学校</p>

の3、4年生から英語活動、5、6年生は英語科が導入されるわけですが、その時間の確保と小学校の先生が英語の指導をするということはどうなるのか。こういった制度が変わってくると、現場では依然として改善しなければいけないことがいっぱい起きているということです。

それから中学3年生の高校入試の一般選抜の願書のメ切になりました。県北の高校は平均すると志願倍率が0.89と1倍を超えていません。県央は1.13倍、県南は0.96、県全体で1.01です。我が北秋田市の北鷹高校は、普通科142人の募集に対して139人の志願者0.98倍。生物資源科は30人の募集に対し30人の志願者でちょうど1倍。緑地環境科は29人の募集に対し19人の0.66倍。こういう状況を見ても、生徒が減っていて、高校の定員も減っていくのだろうという気がします。

それでは、定例教育委員会の報告を行います。

1. 2月の学校の状況

(1) 児童数・生徒数

・小学校1,238名(-1)、中学校653名(-1)、計1,891名(-2)

(2) 事故報告・職員の異動

・中学1年生。右上腕疲労骨折。1月半ば頃から痛みを感じ、外科医院を受診したところ右上腕の疲労骨折と診断された。

・学校給食への異物混入。もりよし学校給食センターより提供されたカレーに異物混入が発見された。カレーに使用したトマト缶の切れ端と思われる。他の児童に混入はなかった。

・職員の辞職1名

・平成28年度文部科学大臣優秀教職員表彰。鷹南中：堀内亜希子教諭。

(3) 不登校の状況(1月分)

・小学生3名、中学生12名、計15名(増減なし)

(4) 栄光

・別紙資料のとおり

2. 平成28年度北秋田読書感想文・感想画コンクール

・表彰式2月25日(土)・別紙資料のとおり

3. インフルエンザにおける学級閉鎖措置について

・鷹巣小学校5年2組・鷹巣中学校1年1組・鷹巣小学校1年1組

・鷹巣南小学校3年1組・合川小学校3年1組

<p>三澤教育長</p> <p>遠藤学校教育課長</p>	<p>4. 北秋田市学校再編検討委員会「市長への『答申』」について ・別紙資料参照</p> <p>これについては、学校教育課長から報告してください。</p> <p>タイトルが最初は「適正規模再編プラン」としていましたが、「適正規模・適正配置再編プラン」としました。</p> <p>1 ページ目は策定の主旨ですが、これは国の動向や北秋田市の現状を踏まえて説明して、市民の代表 17 名による検討委員会を組織し、保護者・地域の意向や意見を可能な限り反映させるということを最後に載せています。</p> <p>2 ページ目は、前の再編プランでの学校統合を一覧で載せています。</p> <p>3 ページ目が国の学校規模の分類からみた北秋田市の小中学校の動きで、5 年後、15 年後、25 年後がこのようになっていくということですが、ほとんどが小規模校に該当することになります。</p> <p>4 ページには北秋田市が考える適正規模として 3 点のいずれかに該当すれば実現できればと思っていて、最初の方針から変わっていません。</p> <p>5 ページ目は過小規模校のプラス面とマイナス面を載せています。地域の説明会の話合いでみられたのが、過小規模校を過大評価しているということです。プラス面・マイナス面を必要以上に過大・過小評価してはいけないということです。</p> <p>6 ページ目は、過小規模校を解消により期待される教育的効果ということです。今回新たに適正配置ということに視点を置いています。また、学校建設、大改修の妥当性というのも慎重に考えていただきたいと思います。</p> <p>7 ページは今後どう進めていくかということで、これはキーワードを見ていただければ分かると思います。一つは子どものことはみんなで考える、地域住民の想いを尊重していく。2 番目は、登下校の安全、通学距離・時間への配慮。これらのことについては具体的な対策としてこれまでもやっているが、今後も十分やらなければいけない対策です。</p> <p>次が統合対象地区への配慮です。特に学校が無くなる地域。特に合川小でも鷹巣小であってもかなり配慮してきました。</p> <p>9 ページは、学童保育施設の充実、児童クラブについても不便のないようにきちんとしていかないといけない。諸準備の計画的な準備。廃校舎の有効活用。</p>
------------------------------	--

<p>三澤教育長</p>	<p>10～11 ページ目は、学校再編の実際ということで、15年計画の前期・中期・後期と5年ごとに分けて、その中のどこでやっていくか。実施順になりますので、最初に鷹中と南中、その後中央小と南小になります。最初は南小が平成31年度から複式学級が出来ますので、中央小に統合して入ってから南中を改修してから移ることにしていましたが、保護者の強い要望により、一気に新しい校舎に入って統合することになります。あと、鷹巣小と東小と綴子小の統合は後期ということになります。森中と阿仁中の統合、阿仁合小と大阿仁小と前田小の統合については、統合の可否、妥当性、在り方など様々な視点から保護者や地域住民と話し合いながら決めていくこととなります。阿仁地区の意見だけでは決めることができないので、当然、前田地区や米内沢地区の方々の意見も同じ会議の中で聞くこととなります。また、話合いの期間はいつまでもということではなく、3年を目処にするということです。話合いの結果によっては、特に中学校が厳しい状況にありますので、3年以内に統合が実施されることもあります。このことも検討委員会の中で話されました。肝心の児童生徒の意見を聞くことも大事でないかと思っています。</p> <p>次のページには今後の25年後の児童生徒数です。</p> <p>このように何とかプランをまとめることができました。</p> <p>先週、市長答申が終わったあとに、阿仁地区の皆さんから正式なパブリックコメントとして6通、その他150以上の意見をもらいました。そして、一人一人に対してご意見・ご要望に対する報告とお礼ということで、一枚にまとめて配布したいと思います。</p> <p>今後このプランについては、2月議会で議員の皆さんに報告・説明をして、印刷製本して市内関係機関に配布し、ホームページや広報などでもお知らせすることになります。これに基づいて実施計画を作ることとなります。これは教育委員会だけでなく、庁内の関係部署と合同会議を開き、行政としても実施計画を策定するという流れになります。</p> <p>明日から議会が始まりますが、全員協議会で議員に同じものを配布して説明いたします。</p> <p>5. 教育留学生の合川小・中学校への受け入れ ・教育留学で今回2人の児童・生徒が来た。</p> <p>6. 3月定例議会について(2/23～) ・別紙資料参照</p>
--------------	---

	<p>7. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3月4日 市スポーツ賞の表彰式 ・ 3月7日 高校入試
永井委員長	<p>それでは、教育長と遠藤課長の報告・説明について、質問等あればお願いします。</p>
佐藤委員	<p>今現在内陸線が前田～阿仁合間が不通のため部分運行していますが、内陸線を利用している学校はありますか。</p>
遠藤学校教育課長	<p>無いです。</p>
佐藤委員	<p>無ければいいです。阿仁前田から鷹巣間、阿仁合から角館間は運行しているのだが、臨時の運行でやっている。だから、阿仁から高校に通っている子ども達は親が阿仁前田まで車で送っている。</p>
三澤教育長	<p>復旧まで時間がかかるのですか。</p>
佐藤委員	<p>半年くらいかかるようです。車両が1両しかないときに崩落事故が発生し、鷹巣～阿仁前田間に1両しかなくて大変だということのようです。</p> <p>もう一つは、浦田小学校は廃校になったあと活用されているのですか。夜、職員室に電気が点いているので気になっています。</p>
松橋総務課長	<p>今、民間企業に貸していて、財政課の方で賃貸契約を結んでいます。水耕栽培をやっているようです。</p>
三澤教育長	<p>佐藤委員にお聞きします。K君はどうしていますか。</p>
佐藤委員	<p>昨日あいさつに来ました。まず言葉がほとんど出てこない。明日スキーをやるので今日用具を準備して、午前中にスノーモービルで引っ張ってみました。そうしたら1回だけ滑ったことがあるらしく、意外と滑れます。ただ物を言わないので、言葉にして返事なさいと言いました。居るか居ないか分からない静かな子どもです。</p>
三澤教育長	<p>面接の時もほとんどお母さんが答えていて気になっていました。</p>
永井委員長	<p>教育長のコメントが新聞に載っていて、委員の皆さんは大変だっ</p>

	<p>たろうという慰労の言葉が記事にされていて、まさにその通りだっただろうと思います。これで終わったわけではなく、これからがスタートだということと、ある程度年限が限定されたということで、逆にいうとこちらの方からいろいろな情報を提供して進行していかなければならない部分も出てくると思います。</p> <p>また、新学習要領が告示になりましたので、それへの対応に教育現場が非常に混乱に陥る可能性があるという指摘されています。幼稚園のところなどにもいろいろな課題が提示されているということもあり、一層我々も検証を積んでいかないと中々難しい状況になっているなど感じていますが、ある意味では建設的なところも出てきているので、そういうところは進めて行かなければいけないなど感じていますが、中々大変だなというのが率直な感想です。</p>
三澤教育長	<p>どんどん上からいろんなものが降りてくるのですが、現場の先生方は常に忙しい。いろんな雑多な仕事があって、その一つ一つに十分対応し学校の機能を果たせるかどうか心配な部分もありますが、教育委員会は益々学校の先生方を応援していかなければいけないという気持ちでいます。</p>
永井委員長	<p>休職している職員で、英語科関係の職員が多いというのがやはり引っかけります。ハイレベルな指導力を要請される背景があるのでそういう事態になっているのではないか。子ども達もある程度のレベルで家庭学習等しているような状況があって、個人差というのがこれから英語学習においてはどんどん拡大する傾向が出てくると思うので、これへの対応が非常に難しいと思います。</p> <p>前にも話したが、家の孫達が通っている保育園でも英語のレッスン教室というのが行われていて、それは希望者だけだがそこに外国人講師などが保育園に出入りしている。そういうレベルで小学校に入っていくことになる。秋田市でもそういう状況ですから、この地域もそういう差が出てくるだろう。それなりの指導が出来るレベルと、全く初めて3、4年になって英語教育を受ける家庭の子どもたちと、現場では益々いろんな課題に直面するだろうなど感じています。</p>
三澤教育長	<p>中学校の英語教師は、英語の時間は全て英語で話さなくてはいけない、日本語を使えないという状況にありますので、本当に大変だろうなどと思いますし、子ども達も大変だろうと思います。</p>
佐藤委員	<p>先日の教育センターでの発表の中で、高校の英語教員の発表があ</p>

永井委員長	<p>ったそうです。中学校の英語指導が良くされていないのではない か。子ども達の英会話が、どうも高校に来てみるとその指導力の無 さがはっきり分かるようで、問題提起されていました。もう少し中 学校でしっかりやって欲しいという内容だったようです。</p> <p>それも差が大きいのではないですかね。</p>
佐藤委員	<p>事務所ではそういうことは無いと言っていたようですが、中学校 の英語の先生の中ではそのことを認めている人もいたようでした。</p>
三澤教育長	<p>今回辞職した職員も英語教師で、何が一番彼の病気の原因だっ たかという、英語の指導に自信がない、英語の授業が上手いかな い、ということで悩んで休んでいて、あとはもう辞めるということ になった。</p> <p>北秋田市にはALT 7人にアドバイザーもいて、英語に抵抗がな くなりヒアリングは良くなると思いますが、やはり話すのは週1 時間とか2時間ではなかなか身につかないと思います。</p>
永井委員長	<p>それでは、各課の報告に入っていきたいと思います。 松橋課長お願いします。</p>
松橋総務課長	<p>まず行事の報告の前に、先ほど教育長からも話がありましたが、 2月1日にもりよし学校給食センターから提供されたカレーに缶詰 の蓋の切れ端が混入するという事故がありました。前田小学校の児 童に入ってしまった、幸い自分で口から出したので大事にはいたら なかったのですが、一步間違えば大変な事故に成りかねない事案で した。大変申し訳なく思っております。急いで保護者の方にお詫びと 学校の先生方への謝罪に行って来ました。報道関係については総務 部と調整をとったわけですが、報道するまで結構時間がかかりま した。というのは、他の学校の子供達が気付かないでもし食べて いた場合、健康被害を起す可能性があるだろうということで、2・ 3日様子を見ましようということになり、報道関係者への発表は時 間がかかりました。幸い他の子供達への健康被害の報告がありま せんでしたので胸をなで下ろしているところですが、あってはなら ないことですので、もりよし給食センターの調理員全員を集めて注 意をしたところですが、もりよし給食センターでは今年に入りまし てヒヤリハット事例が非常に増えていまして、大丈夫かなと心配し ていた矢先の事故でした。やはり事故に至らない小さなミスが重な ってくると事故になるということが分かりましたので、目に見えない</p>

永井委員長	<p>ような小さなミスが起きた場合はすぐ対処しなければいけないと感じたところです。今後は、また食物への異物混入というのは避けて通れないところもありますが、できるだけそういったものを減らすようにしたいと思います。ご心配をおかけして申し訳ありませんでした。</p> <p><行事報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2月9日 県教育研究発表会 <p><行事予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3月10日 リフレッシュ学園卒園式 <p>遠藤課長お願いします。</p>
遠藤学校教育課長	<p><行事報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2月7日 第4回再編プラン検討委員会 <p><行事計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3月2日 臨時教育委員会 ・ 3月7日 高校入試一般選抜
永井委員長	<p>では次に宮腰課長お願いします。</p>
宮腰生涯学習課長	<p><行事報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1/17～2/10 特別展示「極め人」 ・ 2月4日 大人のチャレンジ英会話 ・ 2月19日 森吉地区連合会子ども会設立総会 ・ 2月19日 葛黒火まつりかまくら ・ 2月25日 読書感想文感想画コンクール表彰式 <p><行事予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3月10日 文化財保護審議会 ・ 3月14日 第3次社会教育中期計画策定部会
永井委員長	<p>水木課長お願いします。</p>
水木スポーツ振興課長	<p><行事報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2月5日 北秋田学童スキー大会 大館・北秋田中学校スキー大会

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2月16日 スポーツ推進審議会 ・ 2月19日 大館・北秋田スキー米内沢大会 ・ 2月26日 県民歩くスキーのつどい <p><行事予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3月4日 市スポーツ賞表彰式
永井委員長	ただ今の報告について、質問等があればお願いします。
三澤教育長	先ほどの子ども会は、従来の子ども会のことですか。
宮腰生涯学習課長	従来の子ども会です。集落毎や単位子ども会があります。
三澤教育長	最近はどういった活動をやっているのか。
宮腰生涯学習課長	夏休みのキャンプなどが主な活動ですが、市全体の連合会でも活動していて、単位子ども会でもそれぞれ活動しています。 鷹巣 39、合川 18、阿仁 11、森吉 12 あります。中学生まで参加出来ますが、ほとんどが小学生です。
永井委員長	他にありますか。特に無いようですので案件に入ります。 議案第4号、北秋田市スポーツ大会出場費補助金交付要綱の制定について、説明をお願いします。
水木スポーツ振興課長	<「議案第4号 北秋田市スポーツ大会出場費補助金交付要綱の制定について」の説明> 現在スポーツ少年団に登録している団体のみ該当としているが、スポーツ少年団として活動していない団体もあるため、競技団体が幅広く助成を受けられるよう全部改正を行う。
永井委員長	ただ今の説明に対して質問等ありましたらお願いします。 現在の段階でこの種目が漏れるとかという意見はありませんか。
水木スポーツ振興課長	無いです。上限枠を設けましたので、補助額が減る可能性はあるのですが、対象の大会が広がります。現在交付している大会が13大会ありますが、更に9つくらい大会が増える予定です。
永井委員長	それでは他にご意見も無いようですので、これで承認ということによろしいですか。

	<p>それでは議案第5号、北秋田市スポーツ・文化合宿等誘致促進事業費補助金交付要綱の制定について、説明をお願いします。</p>
水木スポーツ振興課長	<p><「議案第5号 北秋田市スポーツ・文化合宿等誘致促進事業費補助金交付要綱の制定について」の説明></p> <p>北秋田市スポーツ・文化合宿等誘致促進事業費補助金の交付に関し、必要な事項を定めるため要綱の制定について提案する。</p>
三澤教育長	<p>立正大学は、県からも補助金をもらっているのですか。</p>
水木スポーツ振興課長	<p>県からももらっていますが、1回もらうともらえません。</p>
三澤教育長	<p>北秋田市は毎年もらえるのか。</p>
水木スポーツ振興課長	<p>毎年もらえます。</p>
永井委員長	<p>他に何か質問等ありますか。</p> <p>無いようですのでこれで承認をお願いします。</p> <p>では、その他に入ります。(1)平成28年度一般会計補正予算(第5号)について、ご説明をお願いします。</p>
各課長	<p><「平成28年度一般会計補正予算(第5号)について」の説明></p>
永井委員長	<p>それでは、続いて(2)平成29年度一般会計当初予算について、お願いします。</p>
各課長	<p><「平成29年度一般会計当初予算について」の説明></p>
永井委員長	<p>ありがとうございました。いろいろと説明がありましたが、質問等ありますか。</p> <p>私が一番印象深く受け止めたのは、綴子小学校のトイレに手が着けられるということです。</p> <p>それでは(3)市立小・中学校卒業式への出席について、説明をお願いします。</p>
三澤総務係長	<p><「市立小・中学校卒業式の出席について」資料の説明></p>

永井委員長	それでは、次回の委員会の開催日について事務局からお願いします。
三澤総務係長	<p>来月の定例教育委員会は3月30日（木）午後1時から旧中央公民館式場で予定しています。</p> <p>また、先ほど話がありましたが臨時教育委員会を3月2日（木）午後1時から旧中央公民館式場で行います。人事案件ですので秘密会になる予定です。</p>
永井委員長	それでは、以上を持ちまして2月の定例会を終わります。

(午後3時05分 閉会)